

個別ケア時代の介護レクリエーションセミナー特別講座開催

“喜び” “楽しさ” “心地さ” をもたらす 介護レクリエーションのデザイン



好評をいただいている個別ケア時代の介護レクリエーション・セミナーの特別講座を2会場（東京会場・大阪会場）で開催します。利用者主体、尊厳の保持、参加の促進といった、個別ケアのキーワードに対応した介護レクリエーションが主題の講座です。是非ご参加ください。

東京会場

- ・開催日時：6月20日（土）9:00～18:30（受付開始8:30～）
- ・開催会場：国立オリンピック記念青少年センター
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

大阪会場

- ・開催日時：8月22日（土）9:00～18:30（受付開始8:30～）
- ・開催会場：大阪社会体育専門学校（予定）
〒543-0052 大阪市天王寺区大道1-12-6 JR天王寺駅徒歩6分

講座内容

- ・両会場講座内容は同じです。
- ・講座は大きく2部制になっております。
全日受講でなく、コーナーを選択して受けることも可能です。

第1部 **講演：前向きな行動変容を目指した、介護レクリエーションのデザイン法**
実技・演習：生きる力を引き出す介護レクリエーションの3つの方法

第2部 **演習・グループワーク：**
利用者お一人お一人に向けた介護レクリエーションのプランニング
詳細につきましては、次ページをご確認ください。

受講料

- ・両部（1・2部）受講の場合 5,000円
当協会のレクリエーション指導者資格をお持ちの方は3,000円）
- ・1部・2部のどちらか受講の場合 2,500円
当協会のレクリエーション指導者資格をお持ちの方は1,500円）

受講定員

- ・ 40名
- ・ 基本的には先着順です。施設、法人等の研修としてまとめてお申し込みしていただく場合などは、受講料も含めて対応いたします。ご相談ください。

申し込み締め切り

- ・ 東京会場：平成21年6月14日（日）
- ・ 大阪会場：平成21年8月16日（日）

講座詳細

第1部（前半） 時間 9：00～12：30

講演：前向きな行動変容を目指した、介護レクリエーションのデザイン法

- * 通所リハビリ施設長として、様々なレクリエーション・プログラムを企画、実施。普段の生活の中では実現しにくい高齢者の「参加」を、レクリエーションを通して実現する。様々なタイプのレクリエーションを組み合わせ、利用者の生活の活性化を図る。こうした介護レクリエーションの考え方や方法について、カフェテラス方式のメニュー選びの仕組みや、地域や施設内で利用者が輝く場面づくりといった実例をもとにわかりやすく解説。
- * 90才を超える利用者が、「生きててもしょんない」と嘆く無気力な状態から脱して、「生きてて良かった」とつぶやく生き生きとした状態に変わっていった。前向きな気持ちや姿勢を少しずつ強化するためにどのようなレクリエーションをどのように活用するのか。具体的な個別ケアの過程を通して、多段階的レクリエーション援助の考え方や方法を具体的に紹介。

第1部講師 秦野吉徳先生

静岡県理学療法士学会会長・市立御前崎総合病院リハビリテーションセンター長。通所リハビリはまおか所長

実技・演習：生きる力を引き出す介護レクリエーションの3つの方法

- * 3大介護を潤いある生活支援に代える一工夫としてのレクリエーション。タッチや指遊び、生活動作の遊び化など、施設利用者と楽しみを共に創り出すレクリエーション。そんな「快をもたらずアプローチ」を、実技を中心に体感。
- * 前向きな気持ちを強めて、はりあいをもった暮らしを楽しむ姿勢を引き出すレクリエーション。周囲の人との交流の中で、人とつながる喜びや人の役に立てる喜びを感じ、生き生き暮らす意味を見つけてもらえるレクリエーション。そんな「効力感を高める素材のアレンジ、プログラミング」を、演習を中心に体感。
- * 日常生活でも熱中でき、暮らしのはりあい、彩りとなる趣味や学びの活動を、利用者と共に探しだすレクリエーション。寄り添い共に遊びながら、過去にできていたことや持っていた誇りを蘇らせて、生きがいの再獲得や生活の幅を広げるレクリエーション。そんな「参加を支援する余暇活動、趣味のコンサルジュ」を、事例を中心に体感。

第1部講師 小久保信幸 日本レクリエーション協会

第2部(後半) 時間 13:30~18:30

演習：利用者お一人お一人に向けた介護レクリエーションのプランニング

- * 講演で学んだ介護レクリエーションのデザイン法や、実技・演習を通して体感した3つの介護レクリエーションの具体的な方法を、現場で明日から活かすために、消化・吸収していただくための演習。
- * 受講生同士で情報や知恵・工夫を交換しながら、皆さんそれぞれが直面する利用者お一人お一人に向けた介護レクリエーションのプランニングに取り組みます。
- * その間、講師やスタッフによる個別相談もお受けします。プランニングについて、あるいは、活用するレクリエーションのアレンジやプログラミングについて等、お気軽にご相談いただけます。

第2部 野末あけみ先生

浜松市社会福祉協議会勤務 介護支援専門員

個別支援でのレクリエーションの手法や展開、研修会の講師、コーディネーターを行う

申し込み方法

- ・『申し込み用紙』に必要事項を記入しFAXでお送りください。メールでお申し込みの場合は、用紙にある項目を記入し送信ください。

問い合わせ・お申し込み

日本レクリエーション協会 企画・広報部 介護レクセミナー
担当 小山・小久保

電話 03 - 3265 - 1852 FAX 03 3265 - 1245

e-mail fukushi.s@recreation.or.jp

<介護レクリエーションセミナー参加申込用紙>

参加者名 _____

性別 _____ 年齢 _____

職種（職場） _____

資料送付先住所

〒 _____

電話番号 _____ FAX _____

E-mail _____

希望コース 希望されるところに をつけてください

【会場】

1：東京会場 6月20日（土） 2：大阪会場 8月22日（土）

【コース】

1：1日（9：00～18：30）

2：前半部（9：00～12：30）

3：後半部（13：30～18：30）

今までに「レクリエーション・セミナー」を受講したことがありますか？

1 ある 2 ない

日本レク協会公認指導者資格をお持ちの方のみご記入ください。

"印（レ）を付け、ID番号をご記入ください。

レクリエーション・インストラクター レクリエーション・コーディネーター 福祉レクリエーション・ワーカー 余暇開発士

ID番号 _____